



International River Interface Cooperative User Community

はじめに

設立趣旨

一般社団法人 iRIC-UC は、iRIC(International River Interface Cooperative) の活動を支援することを通じて、水工技術の進化・活用促進に寄与することを目的としています。

iRIC について

iRIC (International River Interface Cooperative) は、2007年に清水康行教授（北海道大学）と Jon Nelson 博士（USGS）の提唱によりはじまった活動で、河川をはじめ水や土砂など水工学に係る数値シミュレーションのプラットフォーム（iRIC ソフトウェア）の開発やそれに係る情報発信、講習会開催などを行っている団体です。

事業内容

iRICWeb サイトの運営

iRIC-UC では、iRIC の Web ページ (<https://i-ric.org/>) の運営をおこなっています。iRIC の Web サイトでは iRIC ソフトウェア本体の配布に加え、iRIC ソフトウェアに同梱される各種ソルバーのマニュアルや事例集、計算結果動画などの情報を発信しています。また iRIC が主催する講習会などイベント情報の発信も行っています。

iRIC ソフトウェアの機能改良

日々進化する IT 環境に対応しつつ、iRIC ソフトウェアをより効果的に活用いただくための機能改良をおこなっています。また多数ある iRIC ソフトウェアの機能について、Github や Qiita 記事 (<https://qiita.com/organizations/iric>) 等で情報発信しています。

講習会の開催支援

す

その他

iRIC-UC では大学生、大学院生を対象に水工学や河川工学の実務での活用方法を紹介するイベントを開催しており、水工学の裾を広げる活動を行っています。

代表挨拶

iRIC-UC は、新しいアイデアや創造的な解決策を追求し、技術の進歩と社会の発展に貢献していくための場所です。私たちは会員の皆様と共に、研究開発プロジェクト、技術交流イベント、教育プログラムなど多彩な活動を展開し、皆様の経験や専門知識、情熱を共有し、より良い未来を築くために力を結集して前進します。皆様と共に、水環境と防災技術の向上に取り組むことを心より楽しみにしております。一緒に、未来をより安全で持続可能なものにしていきましょう。

一般社団法人 iRIC-UC 代表理事 清水 康行



賛助会員募集

iRIC-UC は、水工技術の進化・活用促進に寄与する活動を行っています。UC の活動は、目的さえ違わなければ無限の可能性ががあります。会員同士でネットワークを作り、新たな事業機会の創出も可能です。iRIC を起点に未来に向けて水工技術の可能性を広げていきましょう！御社の入会を心よりお待ちしております。

会員の特典

特典 1 協賛ロゴの掲載

iRIC の Web サイト (<https://i-ric.org/>) に協賛企業としてロゴマーク・企業名を掲載させていただいております。



特典 2 iRIC-UC ツールの利用

iRIC ソフトウェアをより効果的に活用いただくための各種ツールをご利用いただけます。2023年9月時点において、「流域データ」と「降雨データ」を取得できるツールが利用いただけます。



特典 3 iRIC-UC 関連イベントへの参加

iRIC の講習会や学生との交流イベント、開発企画会議などに参加することができます。

会員総会



年に2回、会員総会を実施しております。歓談や情報交換を通し、会員間の交流を深める機会となっています。

会員費

・法人会員 ・ ・ ・ 年会費 30万円

ver4 リリース会



iRIC ソフトウェア version4 がリリースされたことに伴い、2023年6月にリリース会を実施しました！



■ 法人概要

名 称	一般社団法人 iRIC-UC
所 在 地	東京都杉並区久我山 3-36-3 REDROCKS R-013
連 絡 先	Tel : 03-6379-2027 Fax : 03-6379-2028 Mail: iricuc@gmail.com
設 立	2017年10月2日
代 表 理 事	清水 康行
理 事	竹林 洋史 旭 一岳
Web サイト	https://uc.i-ric.org/

■ アクセス

京王井の頭線久我山駅より徒歩 1 分



iRIC ソフトウェアの機能や活
用方法についてはこちら→
<https://qiita.com/organizations/iric>



iRIC に同梱されたソルバーの
ソースコードについてはこちら→
<https://github.com/iRICsolvers>



その他 iRIC に関する情報は、Qiita や Github にて情報発信をしております！ぜひご覧ください。